

長射程ミサイルの配備をやめてください

小牧基地指令・木村政和様

自衛隊員及びそのご家族様

防衛省は3月31日に長射程ミサイル（12式地对艦誘導弾能力向上型）の配備を熊本の健軍駐屯地、島しょ防衛用高速滑空弾を富士駐屯地に配備するとしています。私たちはこれに反対しています。敵基地攻撃ができる長射程ミサイルはそもそも憲法違反です。そして「東アジアの安全保障環境」をさらに厳しいものにします。配備される基地、生産する企業（三菱重工北工場）が攻撃されるおそれがあります。自衛隊員、住民、企業社員の犠牲を生み出すことになりかねません。中国国防省の報道官は3月11日にこの長射程ミサイル配備について「専守防衛の建前をくつがえすもので日本の新型軍国主義が・・・現実の脅威であることを証明した」と反発しました。新型軍国主義とは昨年11月高市首相の「台湾有事」発言についてのことと思われます（防衛費拡大、非核3原則のみなおし、殺傷能力のある兵器の輸出解禁、原子力潜水艦の取得などの動向も問題視しています）。高市首相の「台湾有事発言」について、政府はこれまでの方針を超えるものではない、としています。米国の国家情報長官室は高市発言は「日本の安全保障方針の重大な転換」との報告を出しています（2026年3月の年次報告）。中国と米国の高市発言にたいする認識は一致しています。周辺国はこのように事態をみています。長射程のミサイル配備は日本からの危険な挑発にしか見えません。ただちに中止するべきです。

このミサイル配備について政府は地元住民への説明を行なっていません。私たちはいくつかの平和団体とともに「三菱重工は敵基地攻撃ミサイルを作るな！防衛省は配備するな」小牧集会をもちデモを300人参加のもと行いました（3月7日）。地元小牧の人たち、熊本、静岡の人たちも参加されました。そして、軍事企業が存在すること、説明もなくミサイルが配備されることへの不安を発言されました。

小牧基地司令にお願いします。

地元小牧に長射程ミサイルの生産、配備に反対する住人、市民の大きな声があることを本省に伝えてください。専守防衛を超えた戦争に自衛隊が出動しないために、自衛隊員の命を守るためにも長射程ミサイルの配備に反対する提言を行なってください。

2026年3月28日

不戦へのネットワーク名古屋市中村区那古野1-44-17 嶋田ビル2F

050-3593-5130